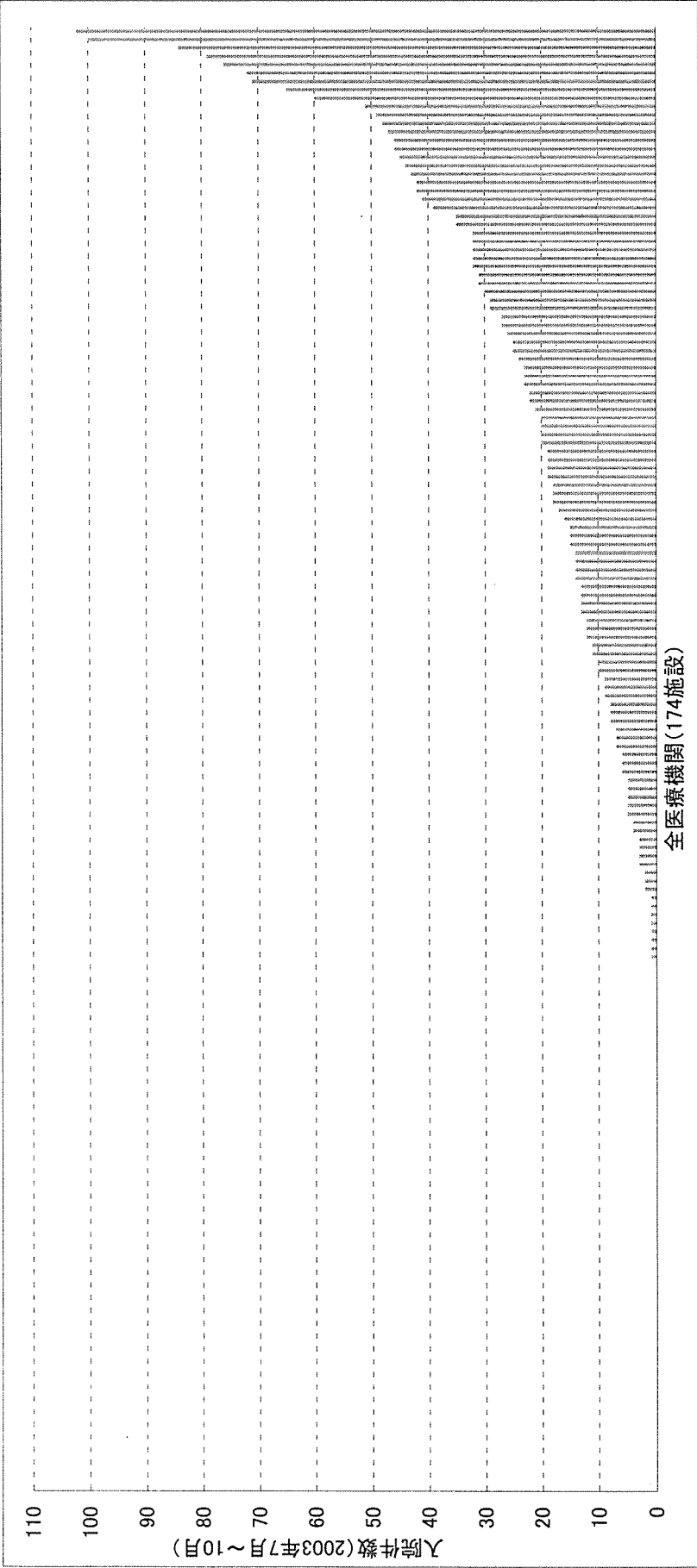


裂孔原性網膜剥離の入院件数

解析対象DPC番号の範囲 0201703

分類名	解析内容	入院件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
							5	10	25	50	75	90	95
裂孔原性網膜剥離	入院件数	2,583	15	21	0	102	0	0	0	6	22	43	54



【図の説明】

：裂孔原性網膜剥離の入院件数

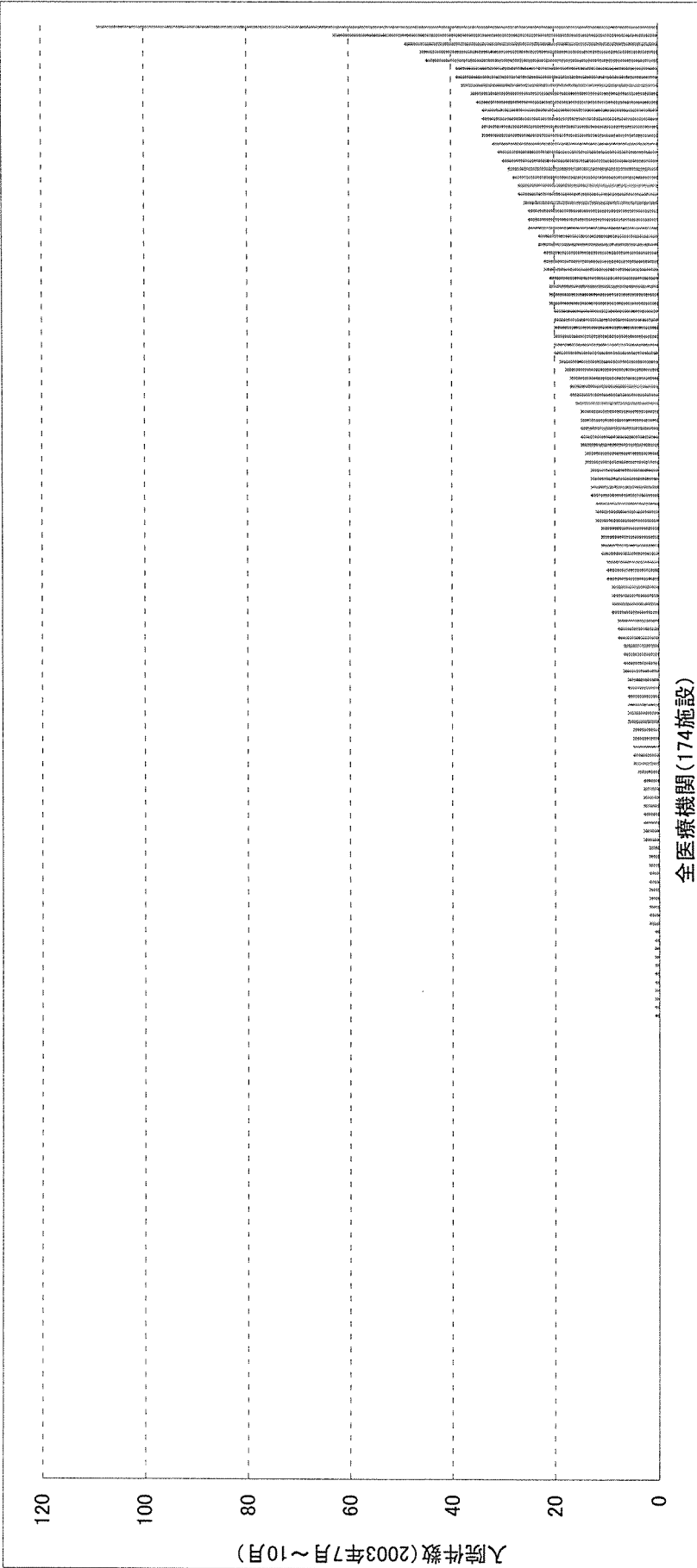
【コメント】

- ・入院件数1例以上の医療機関は111施設(全体の64%)において見られた。
- ・裂孔原性網膜剥離の入院件数には大きなバラツキが見られた。

緑内障の入院件数

解析対象DPC番号の範囲 0202203

分類名	解析内容		入院件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
	入院件数							5	10	25	50	75	90	95
緑内障	入院件数		1,833	11	14	0	109	0	0	0	5	17	29	35



【図の説明】

緑内障の入院件数

全医療機関(174施設)

【コメント】

- 入院件数1例以上の医療機関は120施設(全体の69%)において見られた。
- 緑内障の入院件数には大きなバツキが見られた。

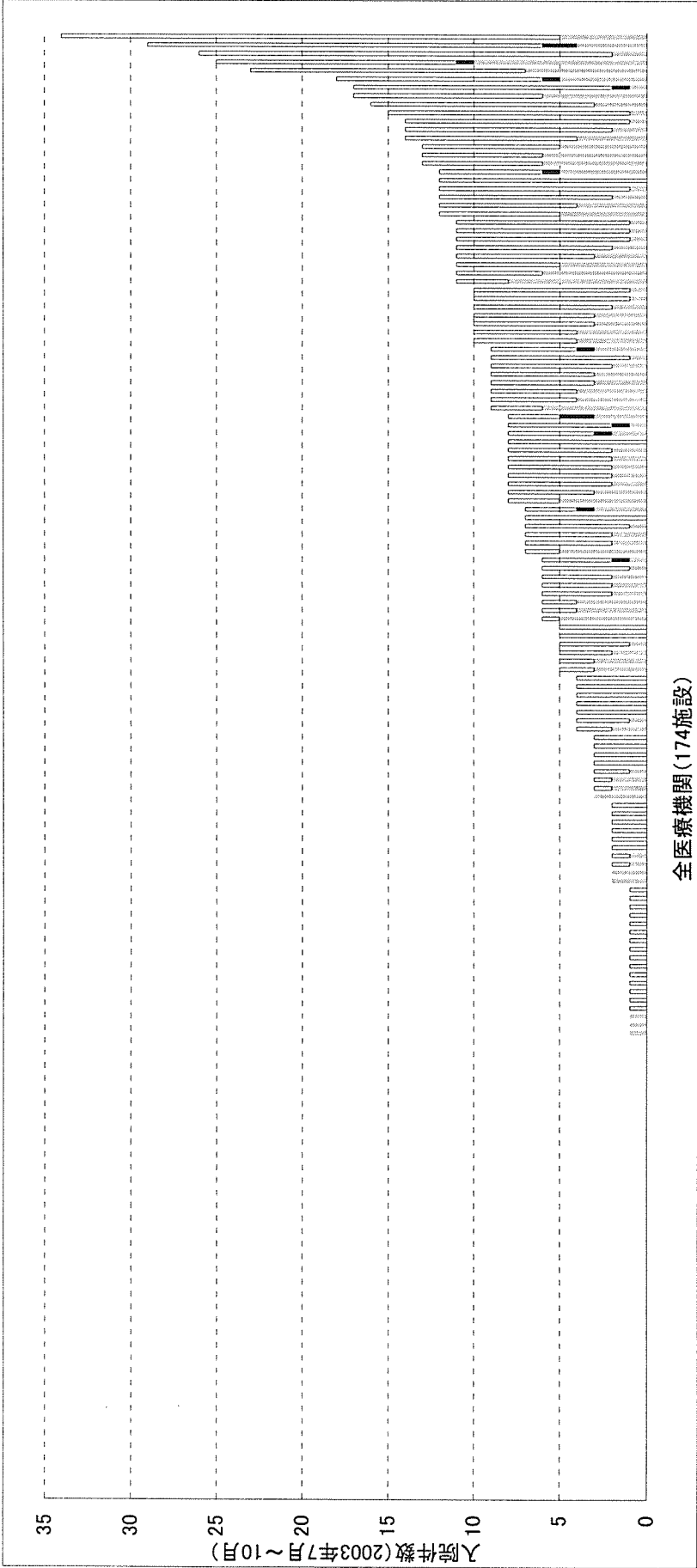
MDC03

耳鼻咽喉科系疾患

喉頭の悪性腫瘍の入院件数

解析対象DPC番号の範囲 0300903

分類名	解析内容	入院件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル							
							5	10	25	50	75	90	95	
喉頭の悪性腫瘍	全入院件数	901	5.2	6.1	0	34	0	0	0	3	9	12	15	
	その他	645	3.7	4.8	0	29	0	0	0	2	6	10	12	
	頸部郭清術	13	0.1	0.3	0	2	0	0	0	0	0	0	1	
	悪性腫瘍手術	243	1.4	1.9	0	10	0	0	0	0	2	4	5	



【図の説明】

：悪性腫瘍手術
：頸部郭清術
：手術なし、およびその他の手術
【DPC手術コード：97,99】

【DPC手術コード：01～04】
【DPC手術コード：05】

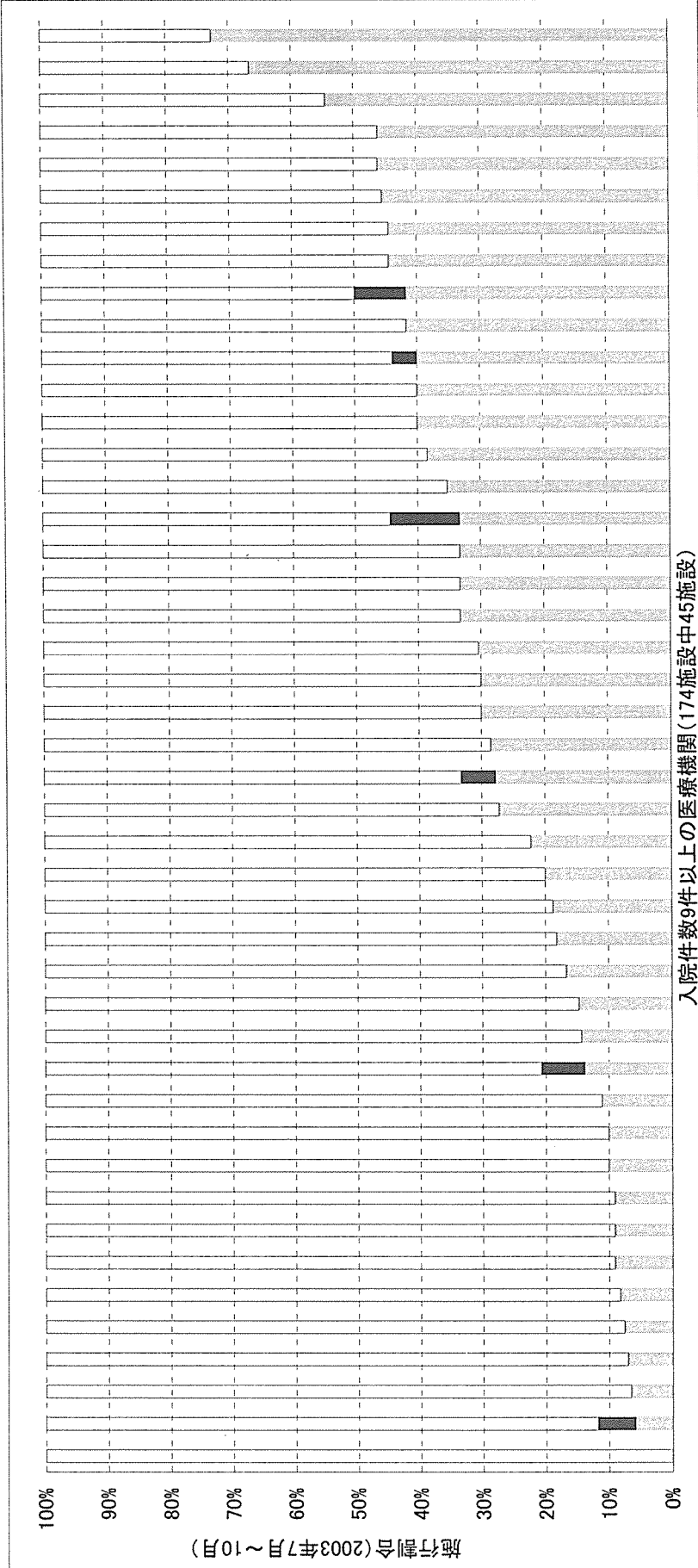
【コメント】

- ・症例数1例以上の医療機関は119施設（全体の68%）において見られた。
- ・症例数が多い医療機関は特定機能病院に多く見られた。
- ・喉頭の悪性腫瘍の症例数には医療機関でバラツキが見られた。

喉頭の悪性腫瘍の治療内訳割合(N = 611)

解析対象DPC番号の範囲 0300903

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
						5	10	25	50	75	90	95
喉頭の悪性腫瘍	その他	70.8	17.7	27.3	100.0	39.5	51.9	56.6	70.0	87.6	91.3	92.7
	頸部郭清術	0.9	2.5	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	6.6
	悪性腫瘍手術	28.3	17.6	0.0	72.7	6.8	8.0	11.8	29.3	40.0	46.2	60.5



【図の説明】

件数上位25%(9件以上)の施設を解析対象とした。

■ : 悪性腫瘍手術

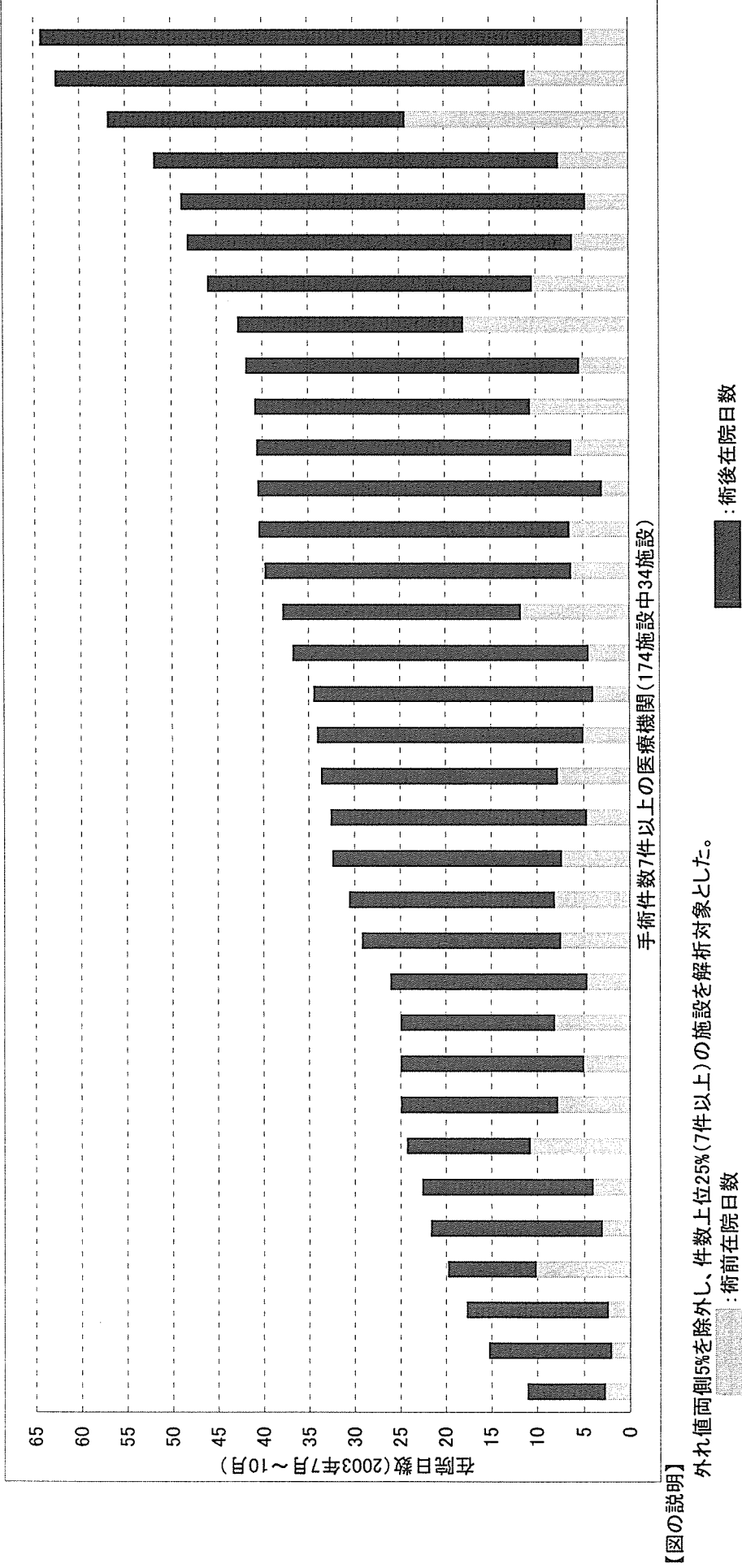
■ : 頸部郭清術

【コメント】

・喉頭の悪性腫瘍に対する根治的治療の割合は、医療機関でバザキが見られたが、全症例の30%でしか施行されていなかった。

喉頭の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における平均在院日数(N = 313)

解析対象DPC番号の範囲 0300903x01～0300903x04						パーセンタイル						
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
喉頭の悪性腫瘍	在院日数	35.3	12.9	11.1	64.3	16.9	20.4	25.0	34.3	41.6	51.0	58.9
	術後在院日数	28.2	11.8	8.5	59.4	12.0	14.1	19.0	27.1	34.4	43.6	46.9
	術前在院日数	7.2	4.5	2.0	24.2	2.6	2.9	4.6	6.1	8.0	10.9	13.8



【図の説明】

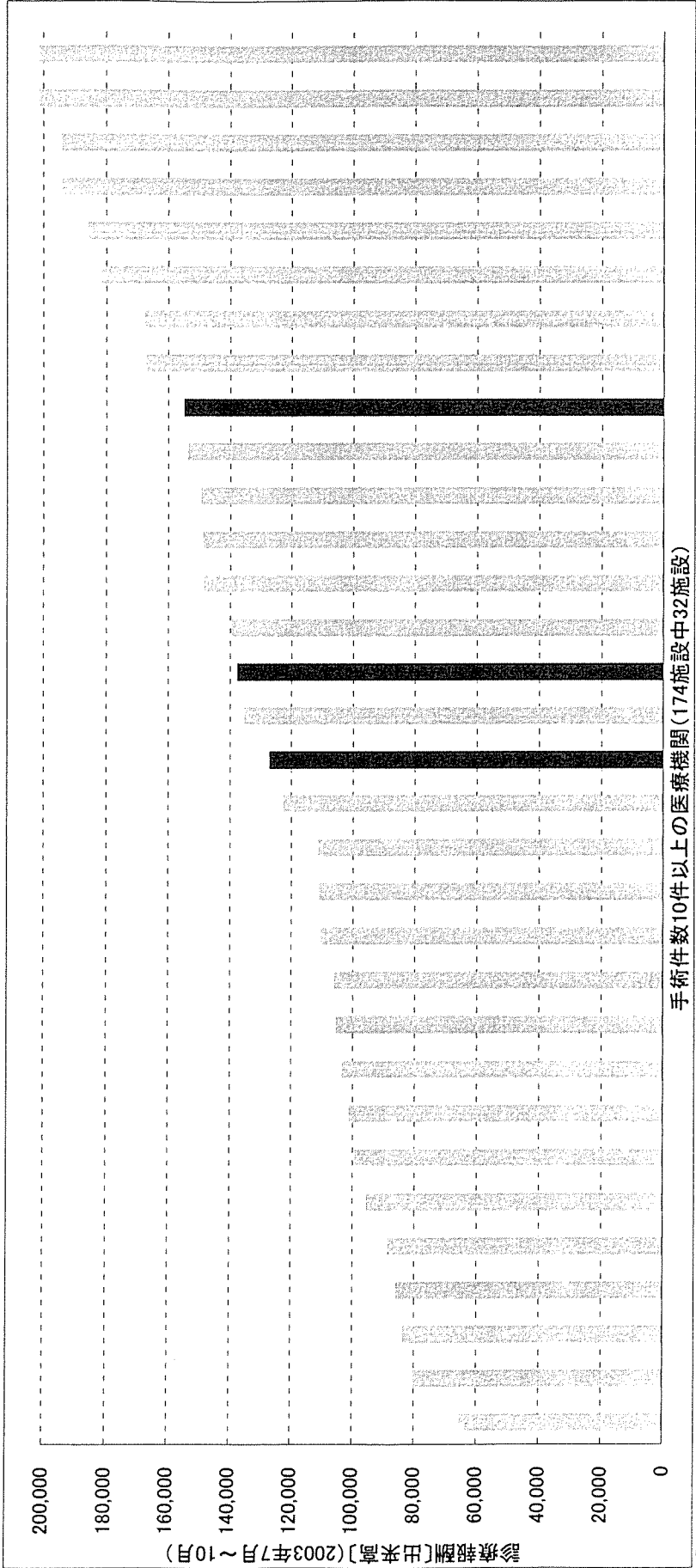
【コメント】

- 喉頭の悪性腫瘍の平均在院日数には、医療機関で6倍近くの差が見られた。
- しかし、悪性腫瘍のステージ分類や術式の詳細な情報が無いために、このバラツキの解釈には注意が必要である。

喉頭の悪性腫瘍に対し手術を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 426)

解析対象DPC番号の範囲 0300903x01～0300903x04

解析対象DPC番号の範囲		パーセンタイル												
0300903x01～0300903x04				平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
分類名	解析内容													
喉頭の悪性腫瘍	診療報酬〔出来高〕			133,443	39,634	65,559	205,872	82,262	86,358	103,041	131,213	157,985	193,218	199,350
	特定機能病院(29施設)〔出来高換算総点数〕			132,780	41,475	65,559	205,872	81,757	85,626	101,181	122,634	167,187	194,098	201,026
	その他の参加病院(3施設)〔出来高制度の総点数〕			139,851	14,085	127,011	154,917	128,073	129,134	132,318	137,626	146,271	151,459	153,188



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(10件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

特定機能病院

その他の参加病院

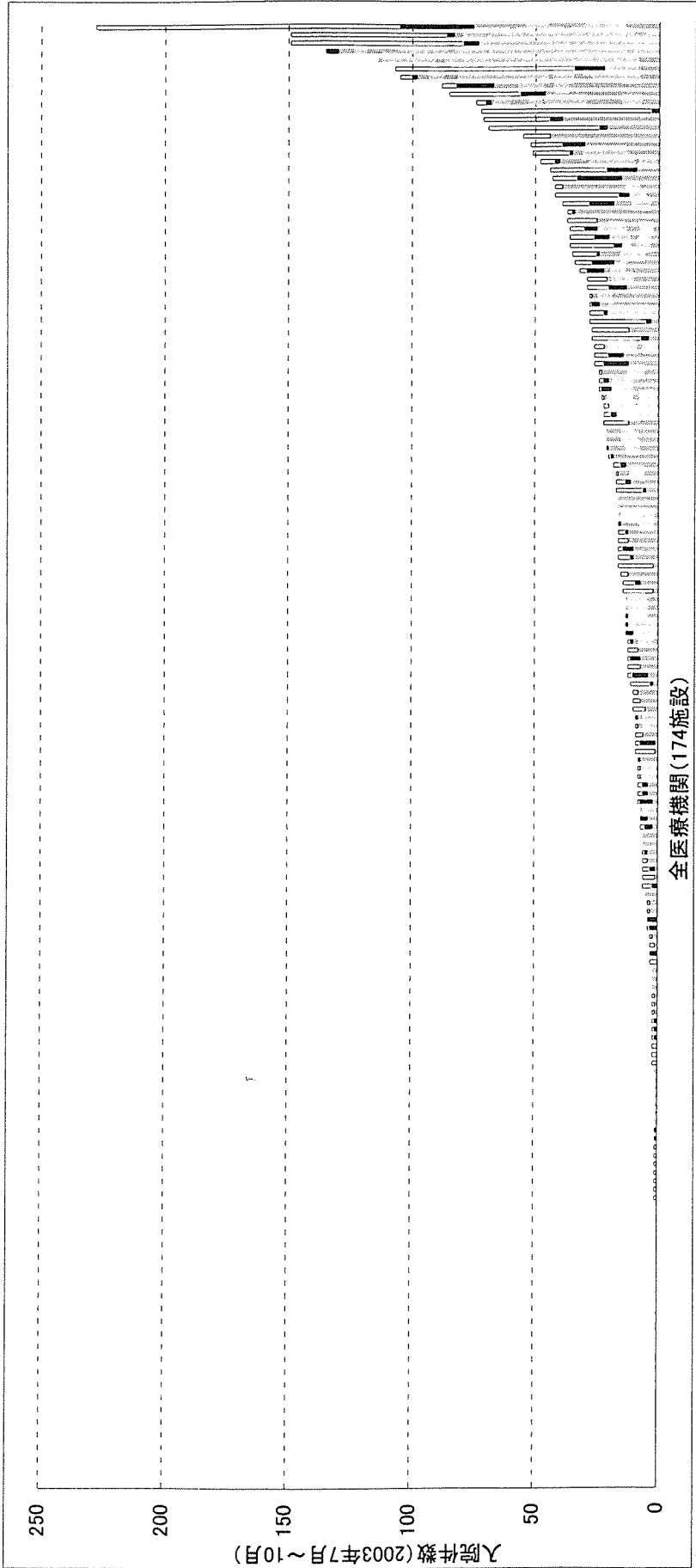
【コメント】

- ・診療報酬〔出来高〕(一入院当たり)と手術割合に相関は見られなかった。
- ・しかし、悪性腫瘍のステージ分類や術式の詳細な情報が無いために、このバラツキの解釈には注意が必要である。

睡眠時無呼吸症候群(検査入院＋その他の入院)の入院件数

解析対象DPC番号の範囲 0302501,0302503

分類名	解析内容		入院件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
	睡眠時無呼吸症候群(検査入院＋その他の入院)													
	入院件数													
	手術なし件数													
	手術あり件数													
	検査入院件数		2,060	11.8	20.2	0	130	0	0	0	4	16	25	45



【図の説明】

検査入院

手術あり

手術なし

【DPC: 0302501】

【DPC: 0302503、DPC手術コード: 01.02.96】

【DPC: 0302503、DPC手術コード: 97.99】

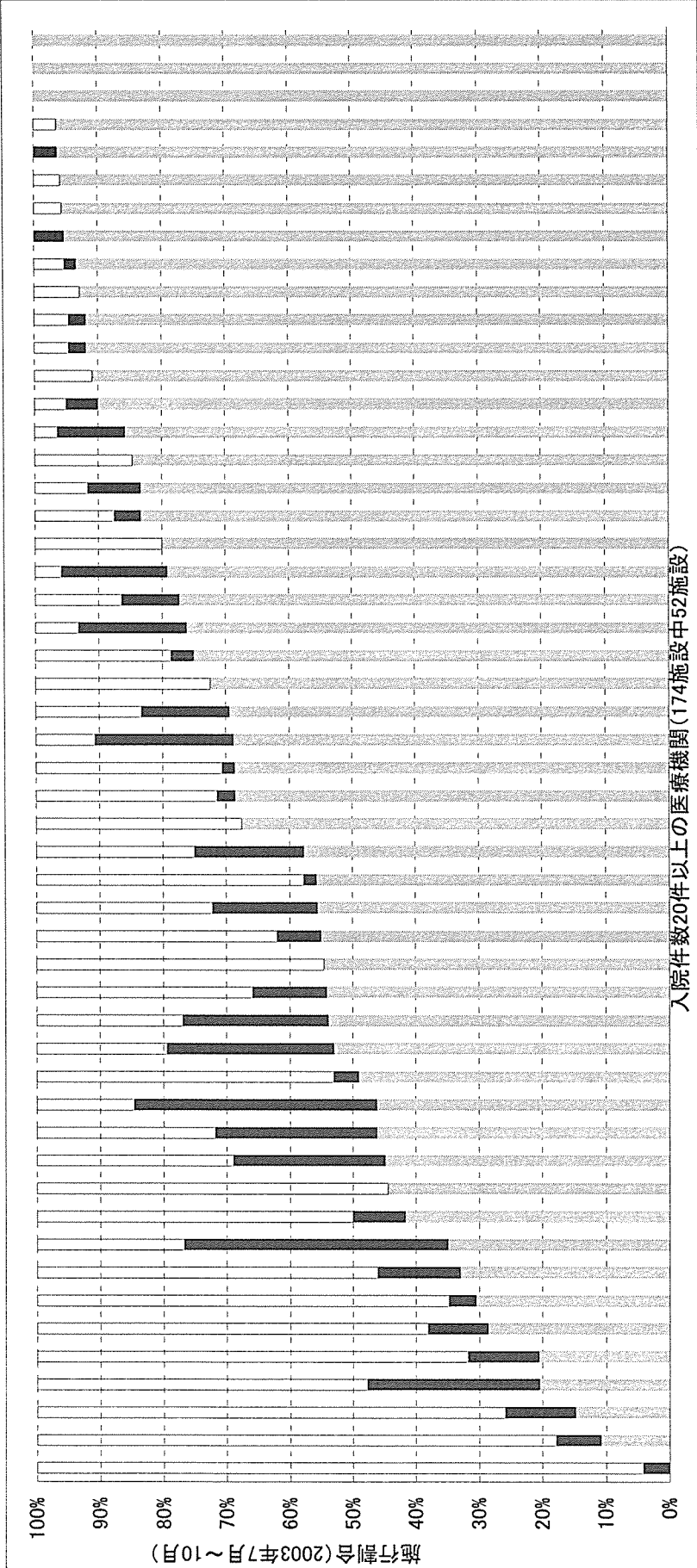
【コメント】

- ・睡眠時無呼吸症候群の症例数は、MDC03の全症例数の約11%を占めていた。
- ・睡眠時無呼吸症候群の症例数1例以上の医療機関は140施設(全体の80%)において見られた。
- ・症例数が多い医療機関は、特定機能病院に多く見られた。

睡眠時無呼吸症候群(検査入院+その他の入院)の治療内訳割合 (N = 2,691)

解析対象DPC番号の範囲 0302501および0302503

解析対象DPC番号の範囲										0302501および0302503									
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル													
						5	10	25	50	75	90	95							
睡眠時無呼吸症候群(検査入院＋その他の入院)	手術なし件数	26%	24%	0%	96%	0%	4%	5%	21%	39%	61%	71%							
	手術あり件数	9%	10%	0%	42%	0%	0%	0%	5%	13%	24%	27%							
	検査入院件数	65%	27%	0%	100%	18%	29%	46%	69%	90%	96%	98%							



【図の説明】

件数20件以上の施設を解析対象とした。

■ : 検査入院

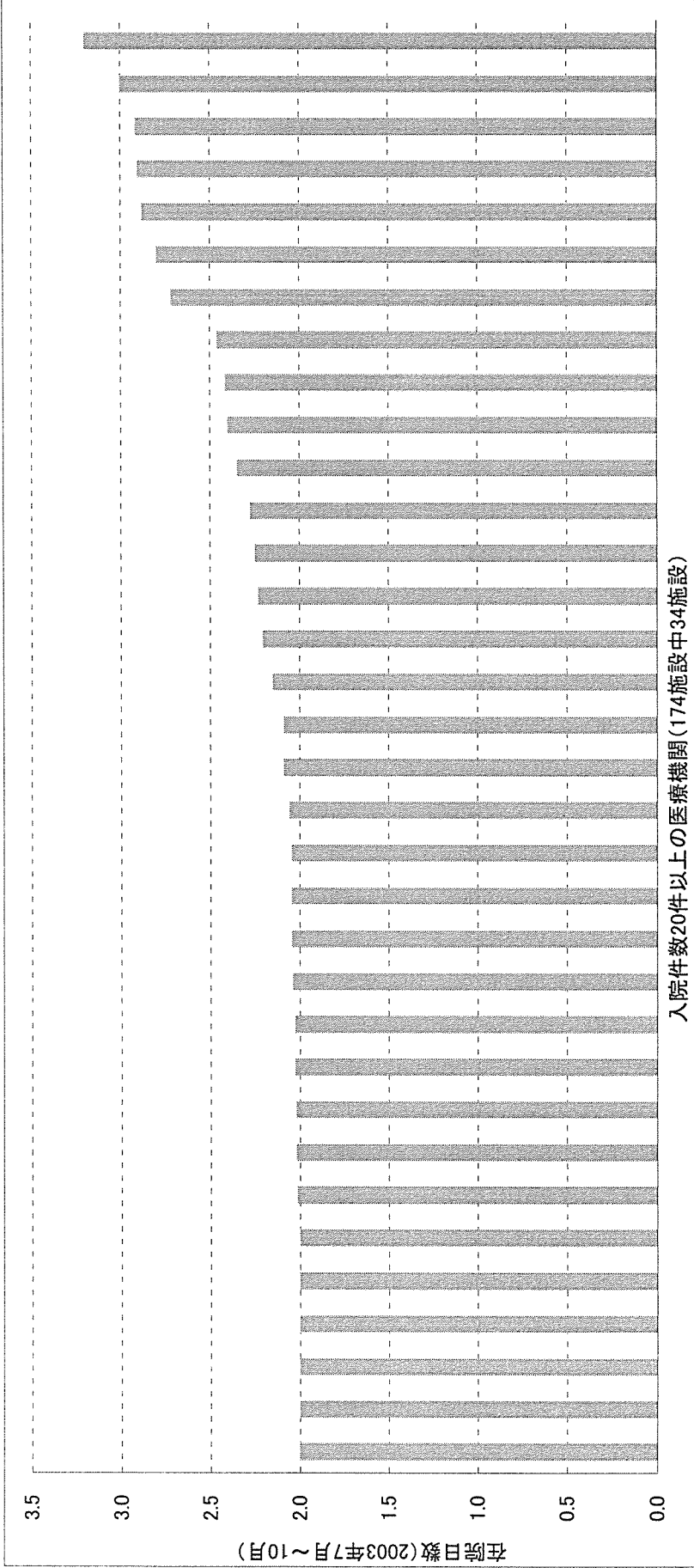
【DPC:0302501】

【コメント】

・全体的に、検査または手術なしの症例がほとんどであった。

睡眠時無呼吸症候群(検査入院)における平均在院日数(N = 1,413)

解析対象DPC番号の範囲 0302501						パーセンタイル							
分類名	解析内容		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
睡眠時無呼吸症候群(検査入院+その他の入院)	在院日数		2.3	0.4	2.0	3.2	2.0	2.0	2.0	2.1	2.4	2.9	2.9



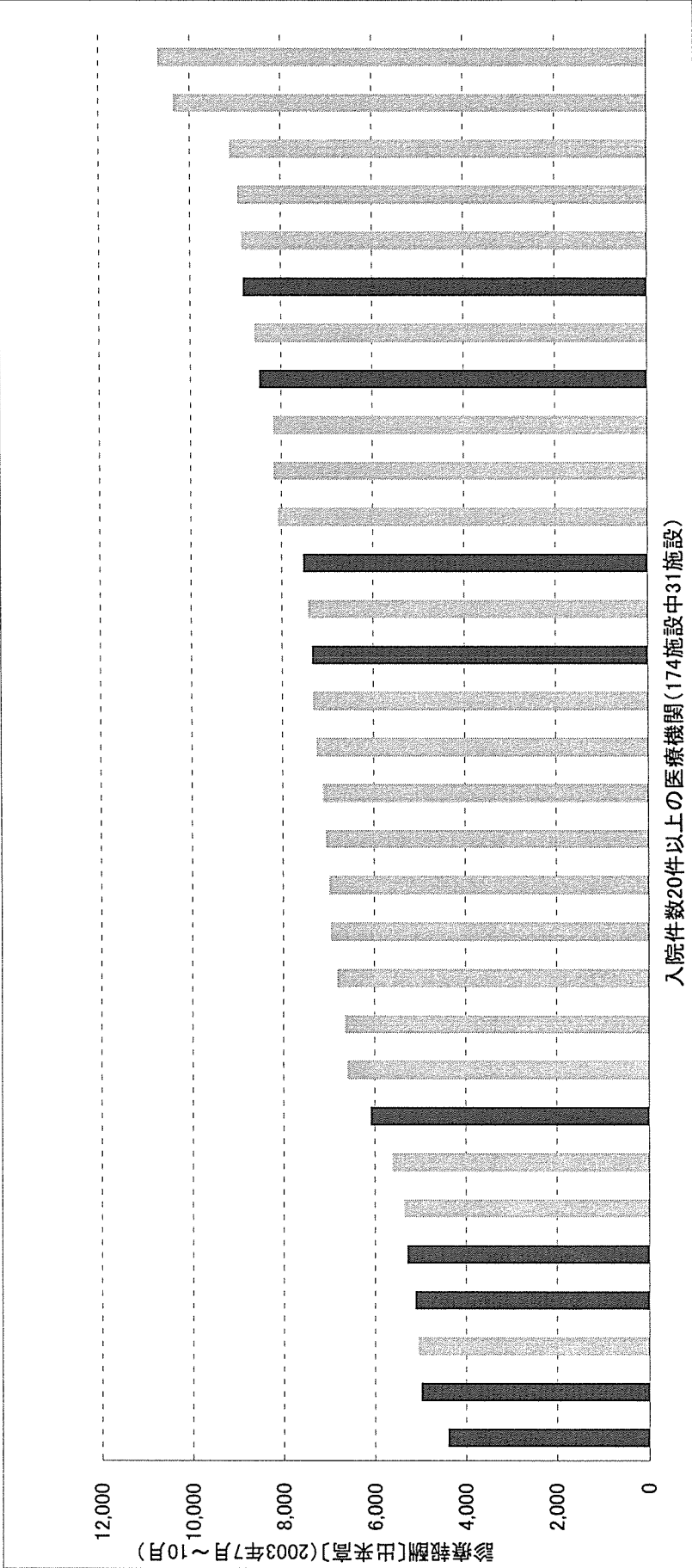
【図の説明】
件数20件以上の施設を解析対象とした。
：平均在院日数

【コメント】
・睡眠時無呼吸症候群(検査入院)の平均在院日数はほとんど均一であった。

睡眠時無呼吸症候群(検査入院)における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 1,310)

解析対象DPC番号の範囲 0302501

分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
						5	10	25	50	75	90	95
睡眠時無呼吸症候群(検査入院＋その他の入院)	診療報酬〔出来高〕	7,266	1,570	4,398	10,691	5,020	5,118	6,341	7,261	8,327	8,938	9,737
	特定機能病院(22施設)〔出来高換算総点数〕	7,599	1,451	5,049	10,691	5,364	5,717	6,850	7,294	8,477	9,103	10,290
	その他の参加病院(9施設)〔出来高制度の総点数〕	6,452	1,633	4,398	8,833	4,635	4,872	5,118	6,092	7,530	8,549	8,691



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数20件以上の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

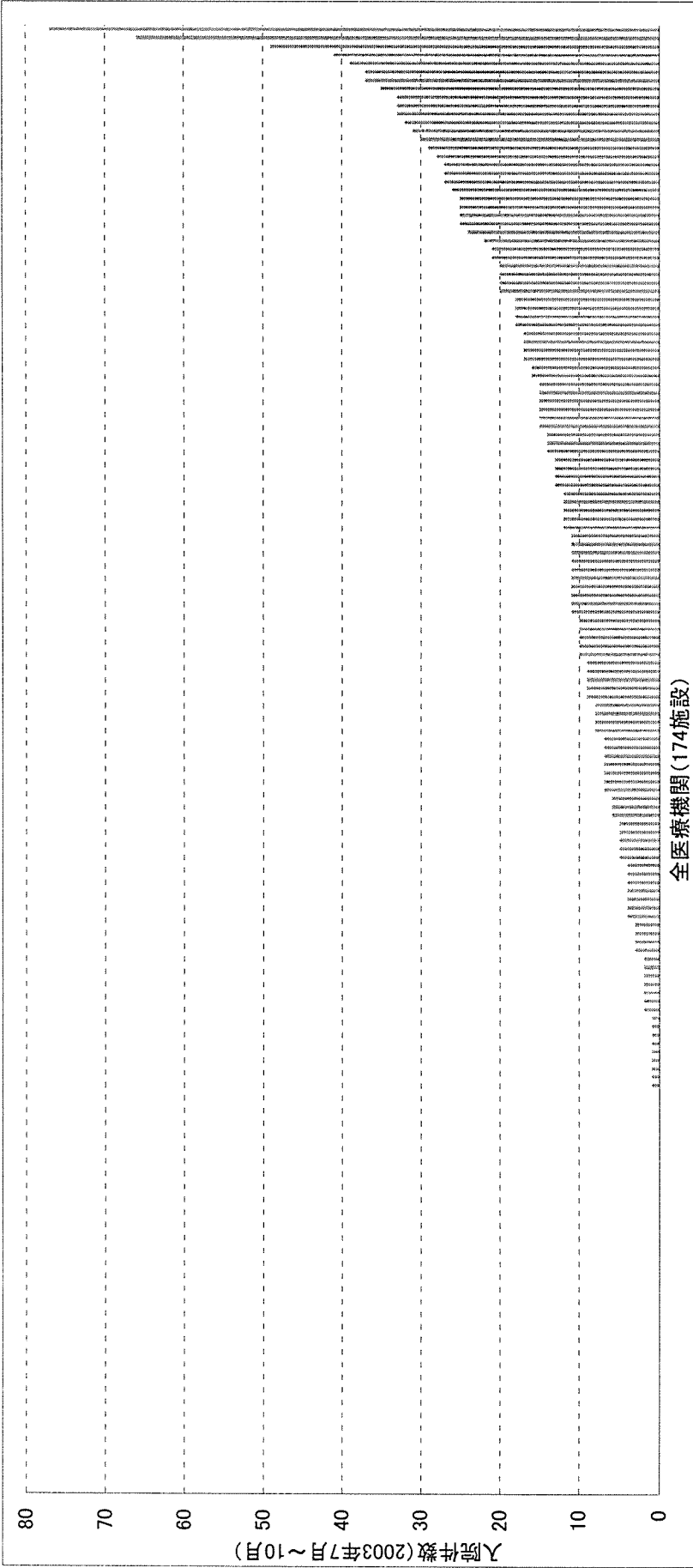
【コメント】

- ・睡眠時無呼吸症候群の診療報酬〔出来高〕(一入院当たり)は、医療機関でバラツキが見られた。
- ・在院日数のバラツキの無さと比較して、診療報酬〔出来高〕には、施設ごとに大きなバラツキが見られた。

慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫の入院件数

解析対象DPC番号の範囲 0304403

分類名	解析内容	入院件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル					
							5	10	25	50	75	90
慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	入院件数	1,813	10.4	12.5	0	77	0	0	0	7	15	27
												95
												33



【図の説明】

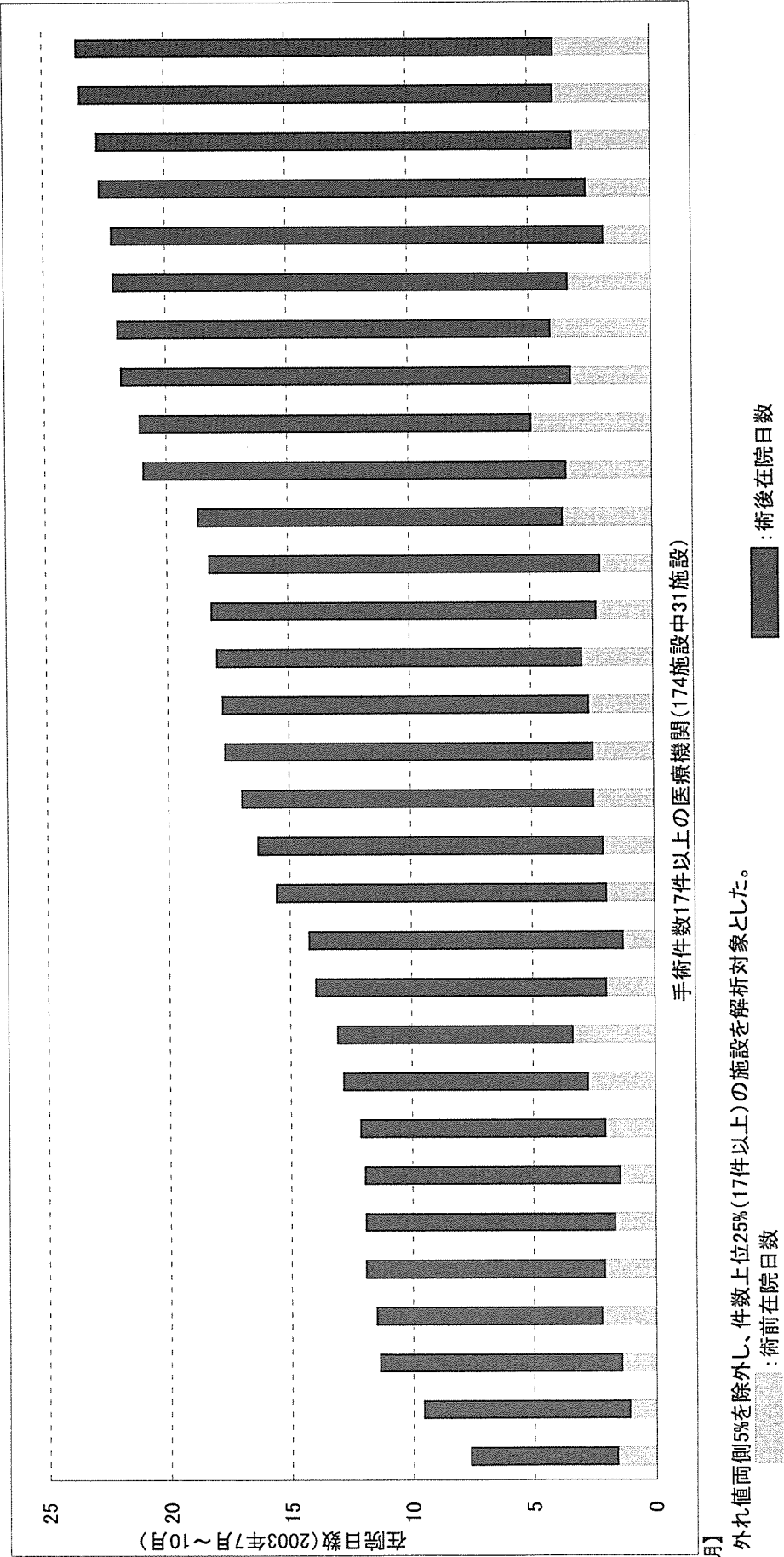
慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫の入院件数

【コメント】

- 慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫の症例数1件以上の医療機関は126施設(全体の72%)において見られた。
- 入院件数が多い医療機関は、特定機能病院に多く見られた。
- 慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫の入院件数には、医療機関でバラツキが見られた。

慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫に対し、手術を施行した症例における平均在院日数(N = 837)

解析対象DPC番号の範囲		パーセンタイル											
分類名	解析内容		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
	慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	在院日数	16.9	4.7	7.6	23.6	10.5	11.5	12.5	17.7	21.5	22.7	23.2
		術後在院日数	14.3	4.0	6.1	20.3	8.9	9.8	10.2	15.1	17.7	19.7	19.9
		術前在院日数	2.6	0.9	1.1	4.9	1.3	1.4	1.9	2.4	3.3	3.9	4.0



【図の説明】

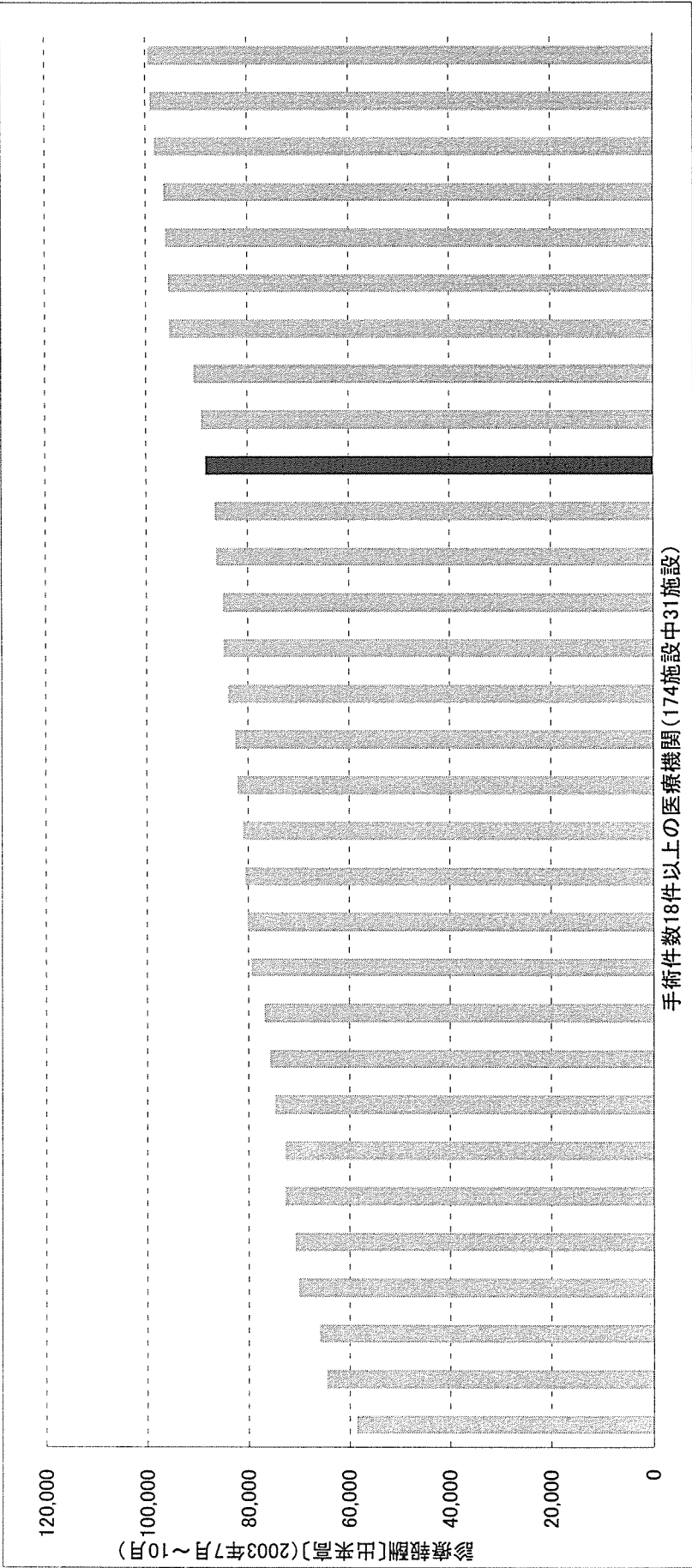
【コメント】

- ・平均術後在院日数において、医療機関でバラツキが見られた。
- ・手術には、鼓膜形成手術と鼓室形成手術が含まれる。

慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫に対し、手術を施行した症例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 948)

解析対象DPC番号の範囲 0304403

解析対象DPC番号の範囲		0304403											
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル							
						5	10	25	50	75	90	95	
慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫	診療報酬〔出来高〕	82,662	10,833	58,615	117,829	65,178	70,055	75,276	82,454	89,775	96,467	98,664	
	特定機能病院(30施設)〔出来高換算総点数〕	82,476	10,967	58,615	117,829	65,110	69,635	75,043	82,252	90,149	96,650	98,700	
	その他の参加病院(1施設)〔出来高制度の総点数〕	88,249	—	88,249	88,249	88,249	88,249	88,249	88,249	88,249	88,249	88,249	



【図の説明】 外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(18件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。
:特定機能病院
:その他の参加病院

【コメント】

- ・慢性化膿性中耳炎・中耳真珠腫の診療報酬〔出来高〕(一入院当たり)は、医療機関でバツギが見られた。
- ・手術には、鼓膜形成手術と鼓室形成手術が含まれる。

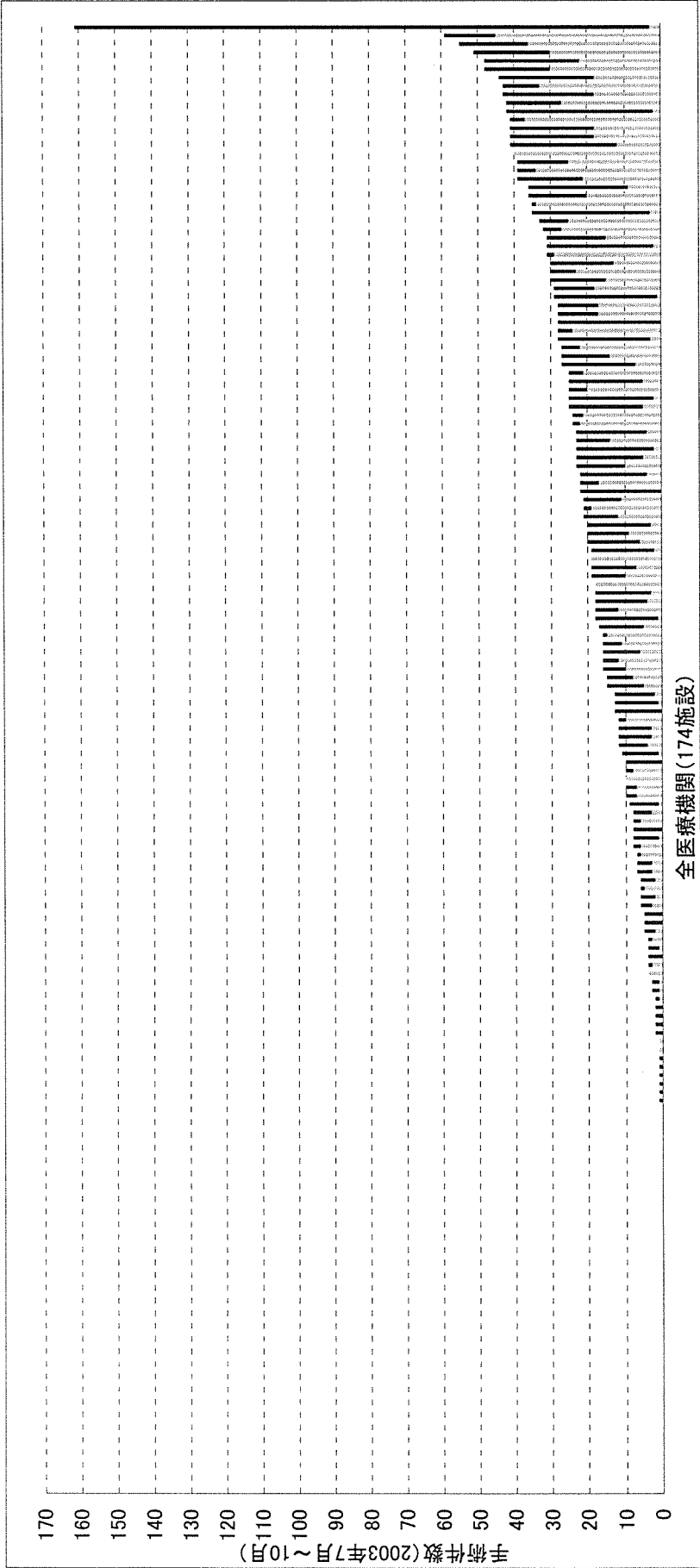
MDC04

呼吸器系疾患

肺の悪性腫瘍に対する手術件数

解析対象DPC番号の範囲 0400403x01/ 0400403x02/ 0400403x03/ 0400403x04

解析対象DPC番号の範囲														0400403x01 / 0400403x02 / 0400403x03 / 0400403x04										パーセンタイル									
分類名	解析内容	手術件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95																				
肺の悪性腫瘍	肺切除術／気管支形成術の件数	2,697	16	18	0	161	0	0	0	11	25	39	42																				
	胸腔鏡を使わない肺切除術／気管支形成術の件数	1,415	8	14	0	158	0	0	0	4	12	21	26																				
	胸腔鏡手術の件数	1,282	7	10	0	45	0	0	0	3	12	22	29																				



【図の説明】

：胸腔鏡手術の件数[Kコード：K514-2、K513]

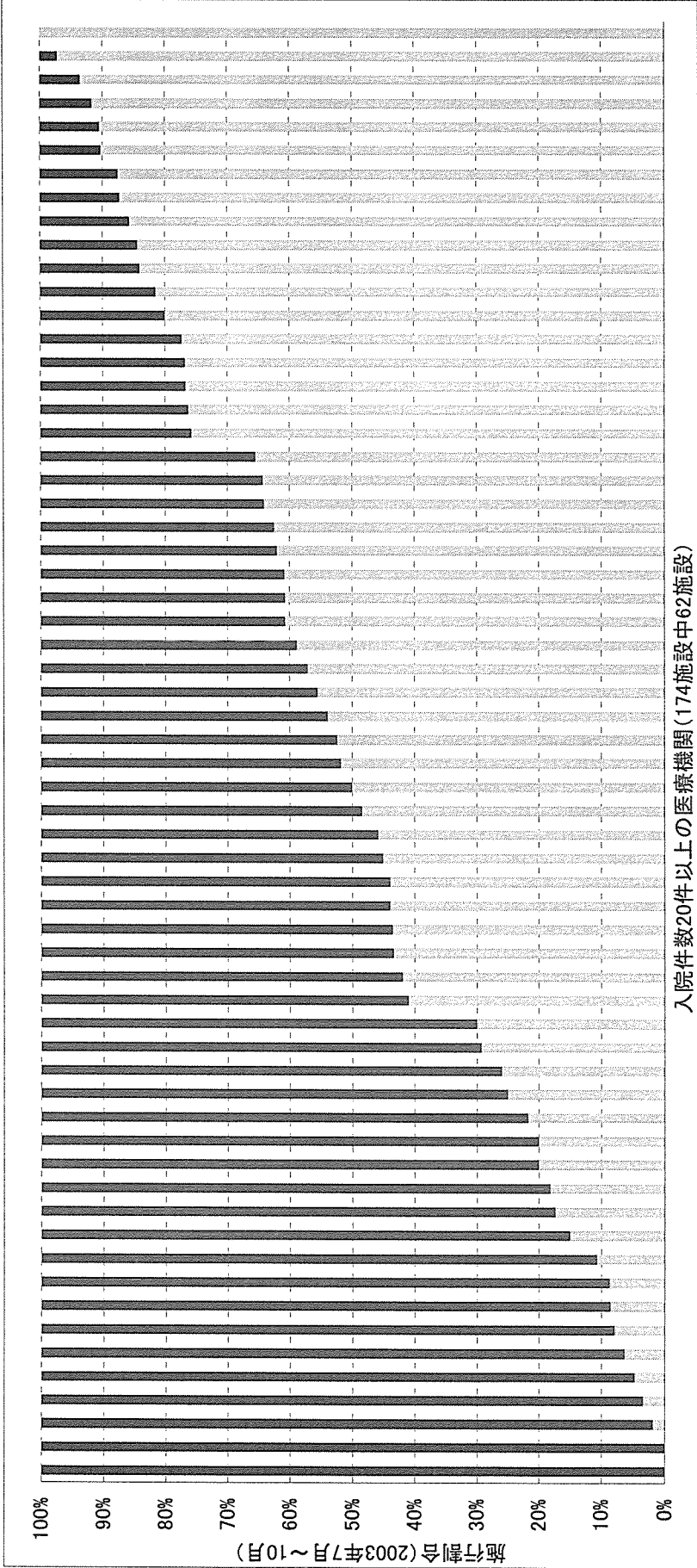
：胸腔鏡を使わない肺切除術／気管支形成術[DPC手術コード01/02/03/04 かつ KコードK514-2/K513以外]

【コメント】

- ・全体の98%(170施設)において1件以上の手術が見られた。
- ・件数の多い医療機関は、特定機能病院に多く見られた。

肺の悪性腫瘍手術施行例における胸腔鏡手術の施行割合 (N = 1,867)

解析対象DPC番号の範囲		0400403x01/ 0400403x02/ 0400403x03/ 0400403x04		パーセンタイル									
分類名	解析内容		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95
	開胸手術の施行割合		50%	30%	0%	100%	8%	13%	23%	48%	77%	92%	96%
	胸腔鏡手術の施行割合		50%	30%	0%	100%	4%	8%	23%	52%	77%	87%	92%



【図の説明】

外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(20件以上)の施設を解析対象とした。

：胸腔鏡手術 [Kコード: K514-2、K513]

：その他の肺の悪性腫瘍に対する手術 [Kコード: K511\$, K512、K514\$, K5182]

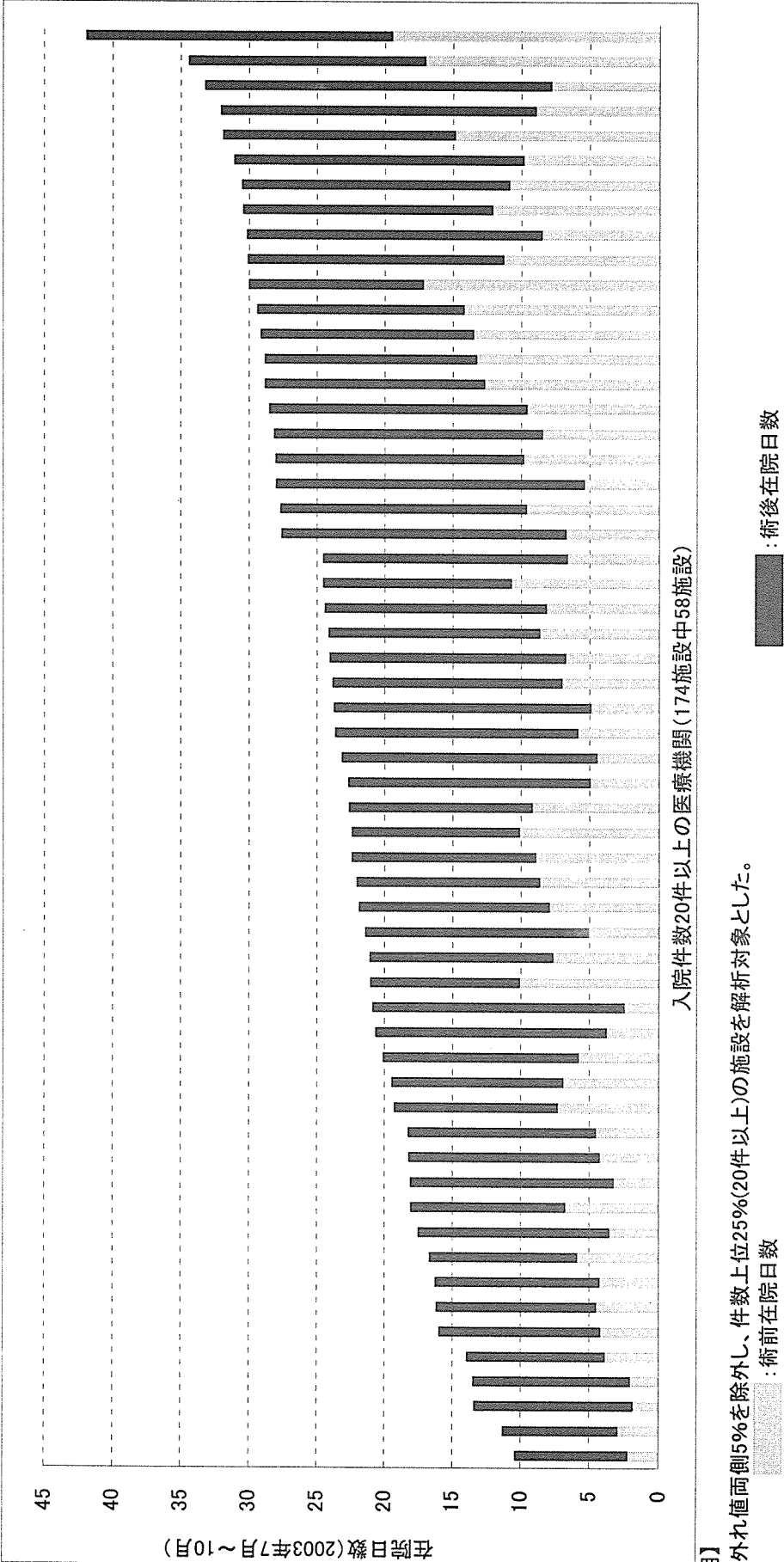
【コメント】

・病院により胸腔鏡手術の施行率は大きく異なったが、全体的に見て胸腔鏡手術とその他の手術は、ほぼ同数施行されていた。

肺の悪性腫瘍手術施行例における平均在院日数 (N = 1,867)

解析対象DPC番号の範囲 0400403x01/ 0400403x02/ 0400403x03/ 0400403x04

解析対象DPC番号の範囲		0400403x01/ 0400403x02/ 0400403x03/ 0400403x04												パーセンタイル				
分類名	解析内容	平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95						
肺の悪性腫瘍	在院日数	23.7	6.3	10.4	42.0	13.5	16.1	19.4	23.4	28.8	30.7	32.3						
	術後在院日数	15.8	3.8	8.2	25.5	10.7	11.4	13.0	15.7	18.3	21.1	22.5						
	術前在院日数	7.9	4.0	1.8	19.4	2.4	3.4	4.6	7.5	9.8	13.3	15.1						



【図の説明】

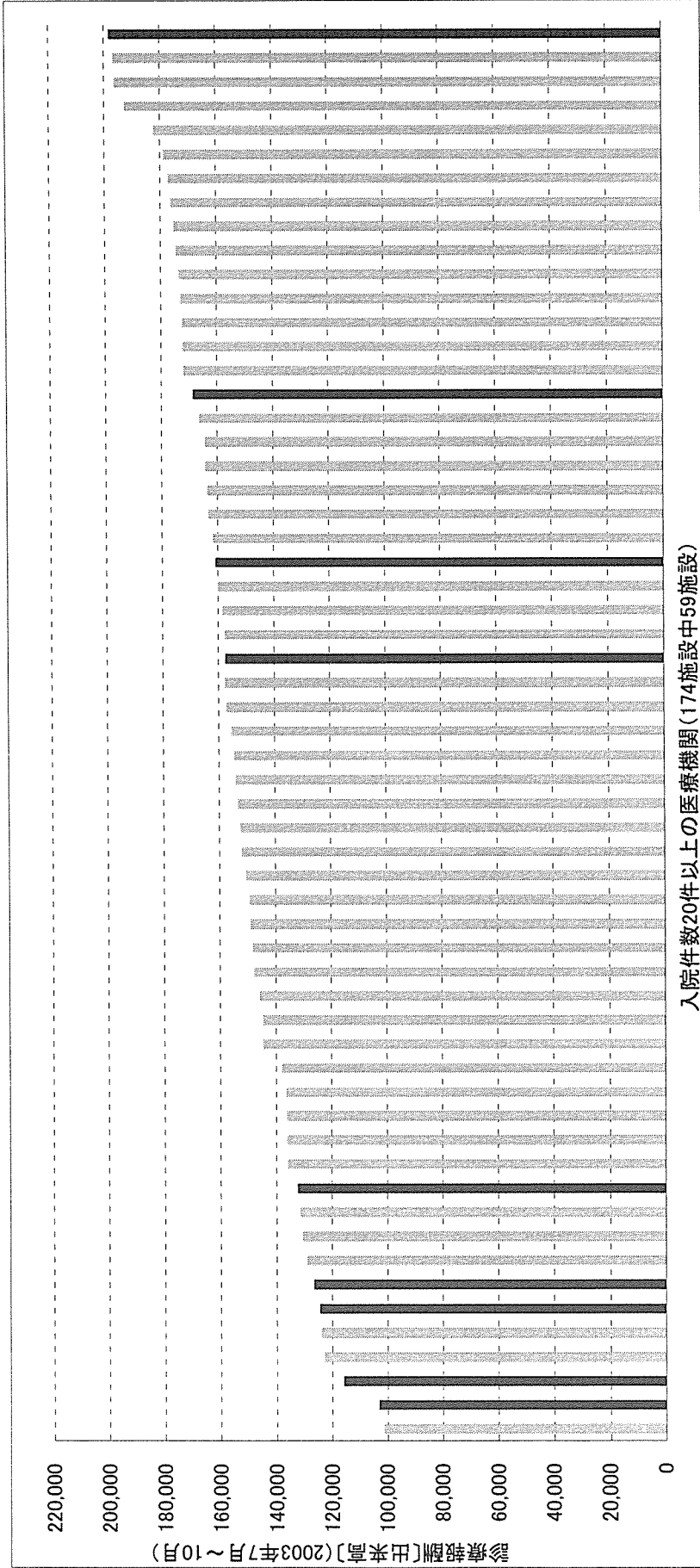
外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(20件以上)の施設を解析対象とした。

【コメント】

・肺の悪性腫瘍の平均在院日数が10程度の医療機関も存在していた。

肺の悪性腫瘍手術施行例における一入院当たり診療報酬〔出来高〕平均値(N = 1,680)

解析対象DPC番号の範囲 0400403x01/ 0400403x02/ 0400403x03/ 0400403x04													パーセンタイル				
分類名	解析内容		平均値	標準偏差	最小値	最大値	5	10	25	50	75	90	95				
肺の悪性腫瘍／肺切除術あるいは気管支形成術を施行した症例	診療報酬〔出来高〕		154,191	21,767	101,372	198,263	122,040	126,118	137,006	155,534	170,257	177,465	193,139				
	特定機能病院(50施設)〔出来高換算総点数〕		156,187	19,624	101,372	196,519	126,082	131,263	144,868	156,353	172,085	177,317	188,028				
	その他の参加病院(9施設)〔出来高制度の総点数〕		143,102	30,216	103,081	198,263	108,243	113,404	124,477	132,299	160,921	174,667	186,465				



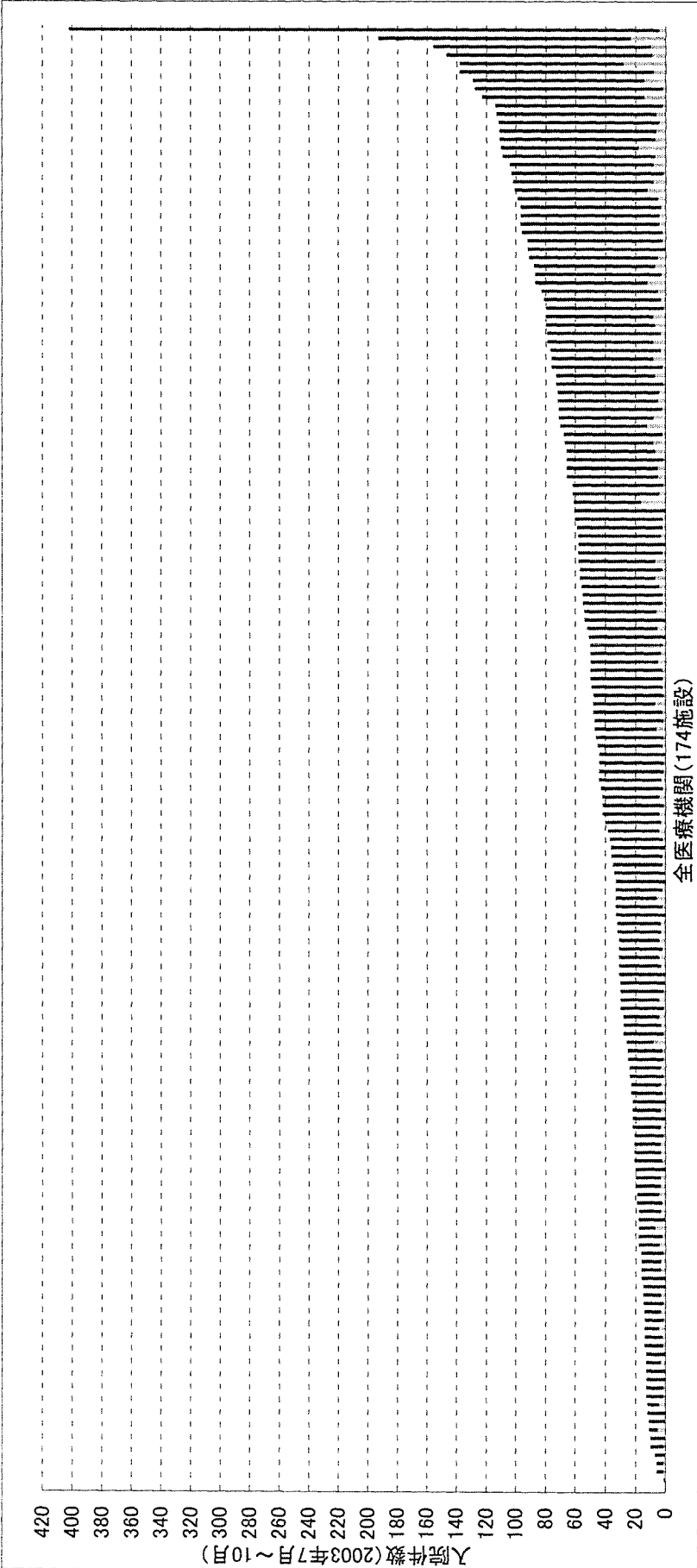
【図の説明】 外れ値両側5%を除外し、件数上位25%(20件以上)の施設を解析対象とした。単位は診療報酬点数である。

【コメント】 ・特定機能病院とその他の参加病院では診療報酬〔出来高〕にあまり違いはみられなかった。

6歳以上の肺炎・気管支炎の入院件数

解析対象DPC番号の範囲 04008030

分類名	解析内容	入院件数	平均値	標準偏差	最小値	最大値	パーセンタイル						
							5	10	25	50	75	90	95
肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎	6歳以上の肺炎の件数	9,237	53	44	0	402	12	14	22	44	72	103	117



【図の説明】

入院件数(2003年7月～10月)

全医療機関(174施設)

【コメント】

- ・6歳以上の肺炎の件数は、MDC 04の全件の約20%を占めており、20例以上扱う医療機関は特定機能病院よりもその他の参加病院の方に多く見られた。
- ・全体の99%(173施設)において1件以上の入院が見られ、全体の72%(125施設)において1件以上の死亡例が見られた。
- ・患者のリスク等を考慮していない粗死亡率は平均7%で、死亡率が20%を超える病院が複数存在していた。